



合同企業説明会～会社説明会バスツアー

パナソニックエイジフリー介護チェーン

今夏はプライベートではこれというイベントもなく暑い夏を過ごしましたが、社業的には東京秋葉原で開催された県主催の「合同企業説明会」に参加いたしました。対象は来春大学・大学院卒業予定者で、県内の成長企業（24社）の1社として出席しました。県からの要請もあり、弊社としても初めての試みだったので担当者2名に私が加わって3名で参加しました。開場と同時に私たち(株)コーチョーのブースには3名の男子学生が現れました。たぶんそんなに学生も来ないだろうから担当者に任せて途中で失礼しようなんて甘い考えで参加した私でしたが、次々に学生の訪問があり、緊張の中にも充実した時間を過ごせました。会場は想像以上に賑わって、厳しい就活の現実を見せつけられました。続いて8月18日「会社説明会バスツアー」（3社限定）という企画にも参加しました。

これは「静岡県の成長企業を直接訪問し、各企業内での説明会に参加できる」という内容の企画です。学生は「参加企業に興味がある」「募集されている仕事内容に興味がある」ため、エントリーしたと考えられます。彼らは参加企業の具体的な事業成長ビジョンに加え、「その中で自分は何ができるのか？」という「自己成長に関わること」に大きな関心を持っています。

弊社がバスツアーの訪問先企業のトップバッターでした。休み明けのため弊社の担当者は対応には苦勞をかけました。東京の企業説明会で面接した学生もいました。NHK、テレビ静岡でも取材に来られたのでご覧になられた方も多いかと思います。“少しでも就活のお役に立てれば”の思いをかたちにできた瞬間でした。



当社が成長企業と紹介されると面映いのですが、福祉事業部長の私の思いは野田新総理ではありませんが、「全員野球」です。。。。社員すべてが満足することは難しいかもしれませんが、弊社には社長を中心にコーチョーというチームあるいは家族が一丸となって仕事に取り組んでいる姿があるのではないかと自負しています。「パナソニックエイジフリー介護チェーンふじやま」がオープンして8月8日で丸8年になりました。社長と共に製造業オンリーから外に飛びだそうと考えたのは今から10年前。パナソニックとの良い出会いがあったからです。工場や製品を外から見てみるといろんな良い面、悪い面が見えてきます。バスツアーの20名の学生は駆け足ですがふじやま店の見学もしてってくれました。狭い道路に大型バスを横付けし、15分程度の見学～説明で、この事業の重要性とか私の思いが伝わったかどうか。。。。営業7名（昨年1名、今年1名の新卒含む）の仕事ぶりも見て行って欲しかったです。次のステップではインターンシップが実現できると良いと思います。様々なジャンルの学問をしている学生を夏休みなどに受け入れて実体験してもらうことは弊社はウェルカムです。学生諸君には「会社を成長させるのは自分だ」という気概で中小企業に飛び込んで欲しいのです。今の学生たちがその情熱をもっていれば、きっと良い職業に出会えると思います。

夏のはじめにふじやま店の事務所の窓際にゴーヤを植えました。しかし元気がないので佳那子さんと、高校時代園芸部だったという啓夢君が土を入れ替えました。するとゴーヤはすくすくと成長し、15～20センチくらいのものが3～4個できました。ゴーヤチャンプルにして美味しくいただきました。来年もみんなの力で大きく育ててください。 渡邊啓視

